

学校  
だより

東雲

(しのめ)



TEL 31-3170・31-3180 FAX 32-1130 [http://www.hachinohe.ed.jp/higasi\\_j/](http://www.hachinohe.ed.jp/higasi_j/)

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

## 天晴れ！お見事！！ 史上最高の学年希望宣言

先週の2月27日、2・3年生の先輩と97名の保護者の方々に見守られ、1年生の希望式が行われました。

「前進」というテーマのもと、山田達興君と横田彩花さんの作文朗読に始まり、学年合唱「My Own Road～僕が創る明日～」(指揮は田名部大士君、伴奏は花生文香さん)、さらに生徒全員による踊り「よっちょれ」と、どれをとっても素晴らしい内容でした。また、それに花を添えてくれたのが、鈴木修さんの保護者代表としてのあいさつでした。「涙が出そうになった」という女子生徒がいるほどの感動的なものでした。

いろいろな準備の様子を、私はすべて知っているわけではありませんが、その過程には様々なことがあったのだと思います。たとえば、学年委員の生徒は、2月23日の土曜日、朝早くから暗くなるまで学校で準備をしていました。個人宣言の練習も、何度もやり直したということを知っています。なぜそうまでして、希望式を行うのかというと、生徒を飛躍的に成長させるためなのですが、本当に大きく成長してくれたと思います。そして、その成長を陰から支えてくれたのが、2・3年生の先輩なのではないでしょうか。まさしく、東中の伝統の力「東魂」だったのです。

私が、特に「すごいっ！」と思ったのは、学年の希望宣言です。個人宣言は、もちろん一人ひとりの力でやらなければなりません。しかし、学年の希望宣言は全員でやることになります。その時に、個人宣言の時よりさらに大きく力をこめて言うか、逆に誰かがやるだろうということで、集団の中に隠れる形で力を抜いてしまうのか、そこが今回の希望式のポイントだと思って見ていました。そして、私の期待を大きく上回る内容でした。昨年も、一昨年も学年希望宣言は良かったのですが、過去の立志宣言も含めて、今回は最高の内容でした。体育館の天井が抜けそうなほどの声量に、鳥肌がたちました。これは私だけでなく、見ていた2・3年生や保護者の方々も、同様に感じたことなのだと思います。

最高の学年希望宣言を見せてくれた1年生に望みたいことは、これを日常の生活につなげてもらいたいということです。希望式が最終の目的ではありません。希望式だけが良くても、あまり意味はないのです。希望式での宣言や姿勢、頑張る心、中学生らしい合唱や踊りを今後に生かし、もっともっと成長してもらいたいと思います。本当に『天晴れ！』『お見事！』でした。(文責：教頭 工藤聡)

